

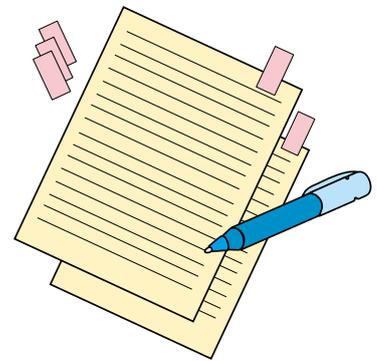
第3回北海道生協連理事会報告

10月2日 第3回理事会が伊東理事の議事進行で開催しました。

報告事項は(1)一般活動報告 (2)2014年度上期決算速報 (3)福祉PJ報告 (4)元気プロ報告 (5)労金との協定具体化について (6)日本医療福祉生協連合会懇談(7)北海道他報告 (8)友好団体報告 (9)北海道・東北地連報告 (10)日生協北海道支所報告があり確認されました。議決事項では、(1)役員、幹部職員研修会及び税務経理研修会の件 (2)2014年度福祉活動交流会の件 (3)2015年度道連役員選任に向けて伊東理事、中村理事、山口専務が選考委員会委員に選出 (4)1月理事会運営が議決されました。

審議事項では、(1)北海道電力電気料金値上げ問題に

ついて (2)集団的自衛権行使容認問題について (3)2014年度灯油問題について (4)道連会費見直し論議について論議されました。特に道連会費見直し論議では、現行の財政規模を大きく変えない範囲で道連活動の役割を強化していくことを確認し、1月理事会で議決予定です。



全国大学生生活協同組合連合会 北海道ブロック

「理事長懇談会」開催のご紹介

全国大学生生活協同組合連合会とは、全国にある204の国公立の大学にある職域の生協と9つの事業連合会、大学という母体を持たない6つのインターカレッジユース、共済事業を専門に行う全国大学生協共済生活協同組合連合会を会員とする連合会です。

北海道ブロック(14会員)はその連合会の支部で、他には東京・東北・東海・北陸・京滋奈良・大阪兵庫和歌山・中四・九州と全部で9つの支部を構成し、主に会員指導、支援を行っています。

さて、大学生協の紹介はこのくらいにして、この度開催いたしました「理事長懇談会」についてご紹介させていただきます。

北海道ブロックの理事長懇談会は昨年引き続き北海道生協連様との共催という形で開催いたしました。今回は御多忙な理事長先生8名を交え、会員生協専務理事や連合会役職員を合わせて合計34名での開催と

なりました。

北海道ブロック会長の酒井徹先生の開会挨拶に始まり、全国大学生協共済連合会会長の濱田康行先生の講演「私学の現況と大学生協」、全国大学生協連合会から「全国事業連合会に向けた経過報告」、全国大学生協共済連合会から「大学生協の保障制度の現状」という3本の講演・報告をいただき、今日大学生協を取り巻く環境や情勢についての理解を深めて頂きました。



その後、各会員の現状報告を出し合い最後に懇親会で和気藹々と遅くまで交流を深めました。

コープさっぽろ第8回食べる・たいせつフェスティバル 2014 in 札幌

9月27日(土)札幌市東区つどーむにて、「食べる・たいせつフェスティバル」が開催されました。未来を担う子ども達に「生きる力」を身に付けてもらう60もの体験企画を用意し、「食」はもちろん「環境」「くらし」など幅広い分野で、楽しく学べる場となりました。お取引先様や地域の生産者、学校や行政などから78団体、コープさっぽろ内部からは23の出展があり、7094名の来場者で賑わいました。場内は体験ひろばや各ブースの中で、オリジナルスムージー作り体験やしょうゆ絞り体験、有名レストランシェフに



場内の様子

よる五感を通じて食材を知る体験などの企画が催されました。組合員活動委員会では4つの地区委員会がそれぞれにテーマ食材を設け、「道産米」「小麦」「シカ肉」「プルーン」を題材に、それぞれの食材学習をはじめ簡単料理体験などを実施し、楽しんでいただくことができました。



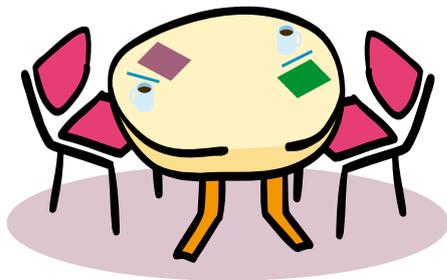
スムージー作り

来年度はコープさっぽろ50周年でもあり、コープさっぽろをはじめ出展者様と共に、さらに楽しく学べる体験企画を充実した食育イベント作り上げていきます。

10.04さようなら原発集會に3500人参加

「STOP 再稼働！さようなら原発北海道集會」が、10月4日(土)午後1時半より札幌市中央区大通り公園8丁目広場に札幌周辺各地から3500人が参加して行われました。

当日は、あいにくの雨模様でしたが、集會前段では、



音楽家三宅洋平さんによる熱いライブが開催され、寒さを吹き飛ばしてくれました。

集會は、呼びかけ人の小野有五氏（北海道大学名誉教授）の開会挨拶で始まり、特別ゲストの歌手加藤登紀子さんのミニコンサートで盛り上がり、呼び掛け人として、麻田信二道生協連会長理事、西尾正道北海道がんセンター名誉院長、ゲストとして上田文雄札幌市長からの解り易い報告があった後集會アピールを採択し、デモ行進を行い街行く人々に、「泊原発の再稼働を止めましょう！」「川内原発をはじめ全国の原発の再稼働を止めましょう！」「すべての原発をなくしましょう！」を訴えて、STOP 再稼働！さようなら原発北海道集會は、終了しました。

尚、アピール文は道連ホームページに掲載中です。

2014年度行政生協連絡会議開催される

10月16日、秋田市メトロポリタンホテルに於きまして、2014年度の行政生協連絡会議が開催され道生協連から川原事務局長が参加しましたので会議の様様をご報告します。

會議参加者は、消費者庁坂東長官他2名、行政関係道庁高島主任他12名、生協関係日生協渉外広報本部伊藤本部長他24名、合計38名参加+オブザーバーで総勢44名参加の會議となりました。

會議冒頭で、開催県を代表して秋田県生活環境部部長佐々木誠様と秋田県生協連会長大川功様から歓迎のご挨拶がありました。

続いて、坂東消費者庁官より「消費生活の安全・安

心の確保と消費者教育の推進について」をテーマとして基調講演を頂きました。消費者がおかれている現状と消費者庁の役割についての庁官の思いが伝わる内容でした。

情報交換では、各県の消費者教育行政の取り組み報告が行われ、北海道からは環境生活部くらし安全局消費者安全課の高嶋主任が①北海道消費生活審議会②北海道消費者被害防止ネットワーク③地方消費者グループ・フォーラム北海道ブロック④コープさっぽろとの包括連携協定の報告がありました。最後に来年度の開催地は青森県とすることを確認して會議は終了しました。